



# インフルエンザ 早めのワクチン接種の検討を！

令和5年11月22日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和5年第46週分・11月13日～11月19日)

### 《インフォメーション》

#### ●インフルエンザ

例年インフルエンザは12月～3月に流行し、夏季にはほとんど患者報告がありません。しかし、2022/23年シーズンは全国のインフルエンザ患者報告数は夏季に入ってからでも流行入りの目安である1.0人/定点を上回って推移しました(右図)。患者報告数は第34週から増加が継続していましたが、第45週では17.35人/定点となり、12週ぶりに前週より減少しました(右図参照)。

一方、富山県では2023年第37週から患者報告数は1.0人/定点を超え、増加が継続しました。第45週の報告数では10.27人/定点となり、注意報レベルの目安となる10人/定点を超えたため、インフルエンザ流行に関する注意喚起がされています。[\(富山県/インフルエンザ流行拡大に関する注意喚起について\)](#)。第46週の報告数は15.71人/定点となり、全国に迫る勢いで増加が継続しています。年代別割合では15歳未満が全体の82%を占めています。また、今シーズンにインフルエンザにより学級閉鎖等の措置をとった施設数は、11月21日現在で90施設(保育所・幼稚園1、小学校62、中学校15、高等学校9、その他3)となっており、学校等の集団生活の場での感染拡大に注意が必要です。

重症化予防対策としては、インフルエンザワクチン接種が推奨されます。インフルエンザワクチンは、接種の効果が現れるまで約2週間かかり、約5か月間持続するとされています。65歳以上の方や、60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能に重度の障害を有する方又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重度の障害を有する方は、市町村が実施する「定期予防接種」の対象者となり、接種費用の一部が助成されます。また、生後6か月以上の未就学児には県からの助成が、小中学生等には各市町村からの助成があります[\(富山県インフルエンザ関連情報\)](#)。今シーズンはインフルエンザの流行が例年よりも早いこともあり、11月中のワクチン接種が推奨されます。

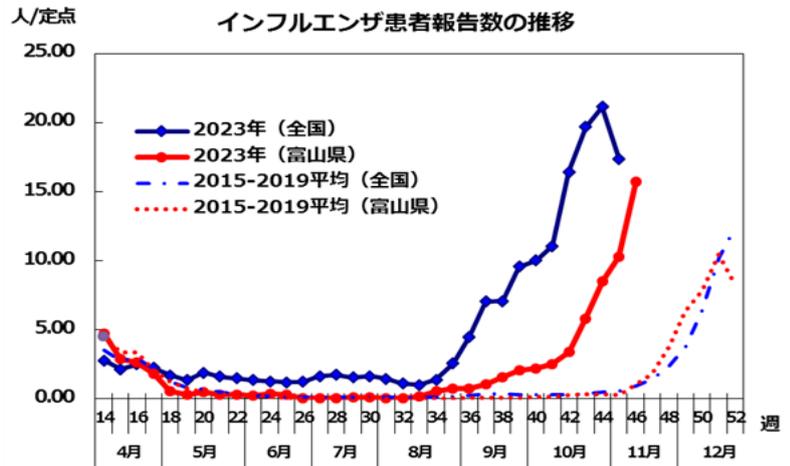
### 《全数報告の感染症》

五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件(第45週診断分:80歳代、女性)  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(90歳代、男性、B群)  
侵襲性肺炎球菌感染症 1件(70歳代、男性)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	インフルエンザ	15.71(↑)	10.27
2位	感染性胃腸炎	5.69(↑)	4.03
3位	咽頭結膜熱	5.41(↓)	5.52
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.59(↑)	3.52
5位	COVID-19	2.71(↑)	2.08
6位	手足口病	1.31(↓)	1.41

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第46週 令和5年11月13日～令和5年11月19日）

分類	疾患	今週報告分（第46週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核						5	6	24	7	61	103		
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症						1		3	3	16	23		
	四類感染症	オウム病								1			1		
		つつが虫病										1	1		
		日本紅斑熱										1	1		
		レジオネラ症							4	1	15	1	11	32	
	五類感染症	アメーバ赤痢											2	2	
		ウイルス性肝炎									1			1	
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症									11	2	13	26	
		急性脳炎										1	2	3	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	1			6	1	6	13	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									2	2	8	12	
		侵襲性肺炎球菌感染症					1	1			2	5	3	13	23
		水痘（入院例）									1		1	4	6
		梅毒										3	3	14	20
		播種性クリプトコックス症								1					1
		破傷風										1			1
百日咳												4		4	
インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）		インフルエンザ	47	28	305	75	299	754	980	1,508	4,305	1,485	5,665	13,943	
	COVID-19（※1）	6.71	5.60	23.46	10.71	18.69	15.71								
小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	60	9	34	9	18	130	1,835	1,127	3,188	1,577	2,896	10,623		
		8.57	1.80	2.62	1.29	1.13	2.71								
		2		4		1	7	83	121	655	259	592	1,710		
		0.50		0.50		0.10	0.24								
	咽頭結膜熱	10	1	100	2	44	157	110	56	720	48	374	1,308		
		2.50	0.33	12.50	0.50	4.40	5.41								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	8	33	6	54	104	89	44	1,209	43	1,115	2,500		
		0.75	2.67	4.13	1.50	5.40	3.59								
	感染性胃腸炎	17	19	30	12	87	165	884	829	1,407	971	4,848	8,939		
		4.25	6.33	3.75	3.00	8.70	5.69								
	水痘			4			4	4	22	47	6	58	137		
				0.50			0.14								
	手足口病	6	1	21	3	7	38	64	113	515	206	362	1,260		
		1.50	0.33	2.63	0.75	0.70	1.31								
伝染性紅斑							1		2		6	9			
突発性発しん		1	5		3	9	15	32	122	31	88	288			
		0.33	0.63		0.30	0.31									
ヘルパンギーナ	3		1		5	9	126	143	818	104	580	1,771			
	0.75		0.13		0.50	0.31									
流行性耳下腺炎				1	1	2	1	2	11	5	16	35			
				0.25	0.10	0.07									
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎	2		2			4	7	2	36	3	9	57		
		2.00		1.00			0.57								
基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎										2	1	3		
	無菌性髄膜炎					2	2					2	2		
						2.00	0.40								
	マイコプラズマ肺炎									8			8		
感染性胃腸炎（ロタウイルス）										5		5			
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）			3		1	4	1	2	7	4	6	20		
	COVID-19による入院患者（※3）	2	1	1	3	9	16	15	40	11	30	76	172		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 COVID-19は令和5年第19週（5月8日）～の集計です。  
 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。 ※3 COVID-19による入院患者累計報告数は、令和5年第39週（9月25日）～の集計です。

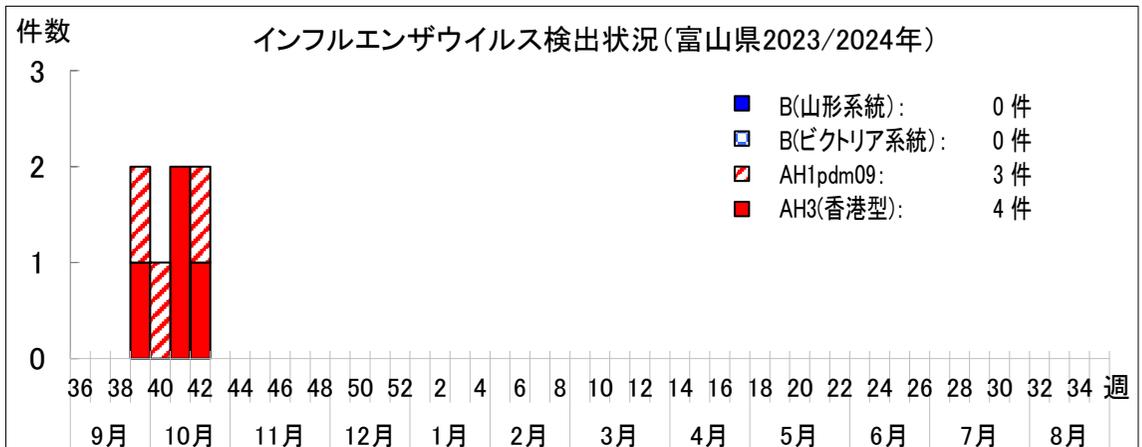
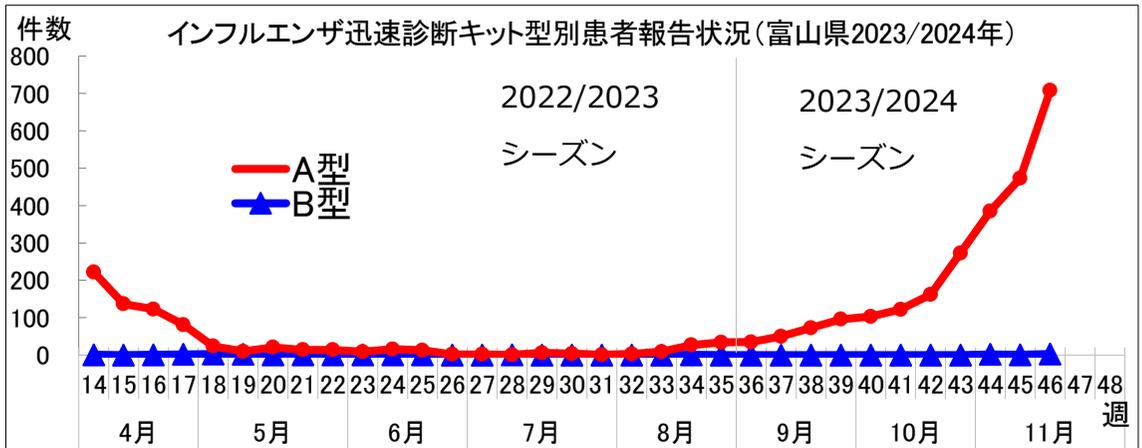
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、A型が93.9%となっています。

### 第46週(11/13~11/19)：富山県 15.71人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	5 / 7	47	0	0	47
中部	5 / 5	19	0	9	28
高岡	13 / 13	281	0	24	305
砺波	7 / 7	75	0	0	75
富山市	13 / 16	286	3	10	299
富山県	43 / 48 <sup>※1</sup>	708	3	43	754
富山県累計(2023年36週~)		2,480	6	99	2,585

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が43か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





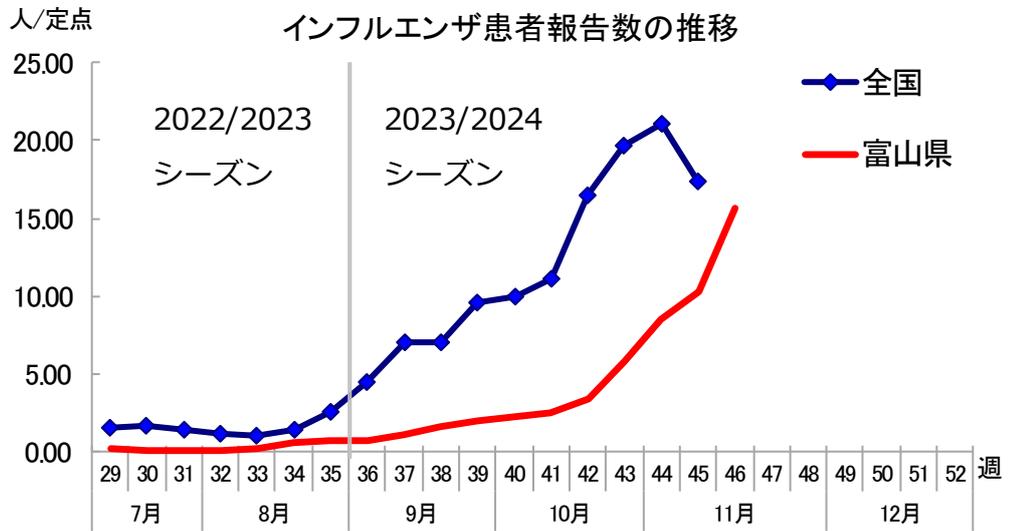
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第46週 (11/13~11/19) : 富山県 15.71 人/定点

新川 HC (6.71)、中部 HC (5.60)、高岡 HC (23.46)、砺波 HC (10.71)、富山市 HC (18.69)

全国のインフルエンザ患者報告数は、17.35 人/定点となり、前週と比較して減少しました。

県内の患者報告数は 15.71 人/定点となり、注意報レベルとなる定点医療機関あたり 10 人を超えています。

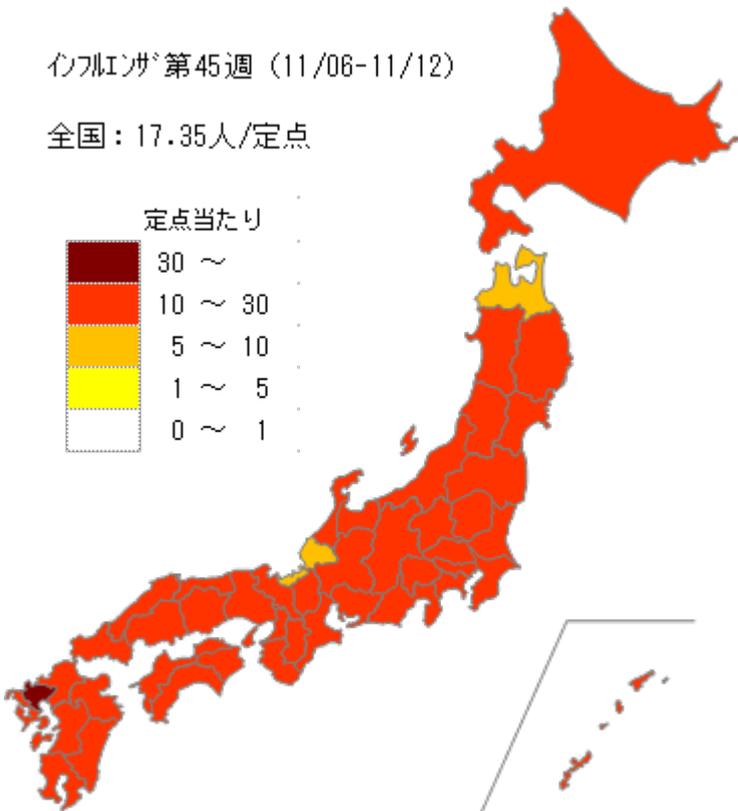


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第45週 (11/6~11/12)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 17.35 人となり、前週の 21.13 人より減少しました。17 道県で前週より増加しています。30 都府県で前週より減少しています。

インフル第45週 (11/06-11/12)

全国：17.35人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	25.78 ↑	滋賀県	11.63 ↓
青森県	8.58 ↑	京都府	13.30 ↓
岩手県	11.44 ↑	大阪府	12.73 ↓
宮城県	18.69 ↑	兵庫県	17.66 ↓
秋田県	11.62 ↓	奈良県	14.93 ↑
山形県	15.00 ↑	和歌山県	12.65 ↓
福島県	20.99 ↓	鳥取県	21.45 ↓
茨城県	16.44 ↓	島根県	19.21 ↑
栃木県	16.82 ↓	岡山県	19.14 ↓
群馬県	17.89 ↓	広島県	16.03 ↓
埼玉県	22.31 ↓	山口県	19.27 ↓
千葉県	18.27 ↓	徳島県	20.95 ↑
東京都	11.46 ↓	香川県	17.60 ↓
神奈川県	12.53 ↓	愛媛県	16.46 ↓
新潟県	13.55 ↓	高知県	22.27 ↓
富山県	10.27 ↑	福岡県	18.78 ↓
石川県	11.35 ↑	佐賀県	36.13 ↑
福井県	7.87 ↑	長崎県	18.03 ↑
山梨県	29.78 ↓	熊本県	20.16 ↑
長野県	27.78 ↓	大分県	21.91 ↓
岐阜県	20.28 ↓	宮崎県	13.93 ↑
静岡県	18.12 ↓	鹿児島県	18.48 ↑
愛知県	27.35 ↓	沖縄県	12.09 ↓
三重県	19.35 ↑	全国	17.35 ↓